

何北ブロック一貫教育だより



発行: 令和6年度

何北ブロック事務局校

令和6年11月20日

全児童・生徒が一堂に会した何北ドリカム DAY !!

10月23日(水)に、小中合同参観日「何北ドリカム DAY」を行いました。4年目を迎えた今年度からは小1～小3も参加し、何北ブロックの全児童・生徒が何北中学校に集まりました。児童・生徒は、各校で何北のよさや郷土愛、自他の認め合い等を大切にしながら、学習を進めてきました。当日は、小学生同士や小中学生が対面して授業に取り組んだり、話し合ったりする様子を、保護者・地域の皆様に参観いただきました。

全体会 I



童謡「ふるさと」を児童・生徒、保護者・地域の方全員で合唱しました。スライドでは各校の校舎やふるさと学習の様子が映し出されました。今年度から事前に中学3年生が各小学校に出向き、合同合唱練習を行ったこともあり、昨年度より元気で響きのある合唱となりました。

中学2年生が「未来の担い手育成プログラム研究校」の実践の中間報告をしました。グンゼ株式会社からお話をいただき考えている「10年後の時代にあった心地よいインナーウェア」のテーマとターゲットを報告しました。



合同授業



小1～小3: 生活科・理科・図画工作科 『何北DOKIWAKUなかよしフェスティバル』

今年度からスタートした何北 DOKIWAKU なかよしフェスティバル。生活科や理科、図画工作科での学びを生かして、昔遊びや自分たちで作ったゲームなどのブースをつくり、物部小・志賀小1～3年生児童と一緒に楽しみました。保護者・地域の方にも楽しんでもらい、たくさんの人と交流できて満足そうでした。



きょう、かほくドリカムデイがありました。ぼくはこまやさんをしました。みんながじょうずにできていたのがいいとおもいました。ままがしやんとをとって来てよかったです。みんなよろこんでほしいです。



今日は、かほく中学校でドリカムデイがありました。ぼくたちは、生活のじゅぎょうでじゅんぴをしていたおもちゃやさんをしていました。さいしよは、おきやくさんがいなかったけど「ロケットしませんか。」と声をかけると来てくれました。うれしかったです。これからも、ものべ小学校の人ともなかよくしたいです。



今日は、何北中学校に行きました。ものべ小学校の人と、しが小学校の人と遊びました。ものべ小学校の人は、しゃてきやゴムを使って車をうごかして紙コップをたおすものを作っていてすごかったです。パチンコゴムの店ばんをしている時にものべ小学校の人が来て、「これ、すごいね。」と行ってくれたのでうれしかったです。遊んでいる時にものべ小学校の人は、おもちゃをくふうして作っていたのが分かりました。とても楽しかったです。みんなとたくさん遊べたのでうれしかったです。もっと、ものべ小学校の人と遊びたいです。

小4・中2:外国語 『Dream map すごろく』

4年生が**ふるさと何北のよさ**などを題材としてすごろくを作りました。小4がすごろくのマスをつくりました。すごろくを通してよさを見つけたり、英語で自分のことを伝えたりしました。中学生が英語でのやりとりをリードしていました。



- わたしは、中学2年生とすごろくをして、みんなやさしく教えてくれてうれしかったです。でも、はきはきと大きな声で言うことができなかったの次はもっとみんなに伝わるような大きな声で言いたいです。
- チャンスの時に、英語を聞いて言えた。初めてドリカムデイに行って、中学2年生と一緒にすごろくをして楽しかったので、またやりたいと思いました。
- みんなが笑顔であふれていて楽しく授業ができたので良かった。自分から話しかけたり、小学生をうまくリードできた。少し成長できた気がする。

小5・中1:総合的な学習の時間 『ふるさと何北を盛り上げよう!』

5年生がそれぞれ、物部地区の産業や農業、志賀郷地区のスペシャリストや七不思議などの**ふるさと何北のよさ**を調査し発表しました。中1は小学生が調べたことの発信方法として、Instagram やポスターなどをおすすめとしてプレゼンしました。



- 物部小学校の人の話や何北中学校の話をよく聞いて、何北のよさをたくさん見つけることができました。また、たくさんメモをして、より何北のよさをたくさん知ることができました。
- 緊張して自分ではあまり伝わらなかったかなと思いました。志賀小学校の人は、自分たちで考えたことが伝わるようにはきはきしゃべってよく伝わってきました。私も考えたことが伝わるような発表をしたいです。
- 初めて中学生という立場でドリカム DAY に参加し、お手本の立場はとっても緊張したけれど、小学生に「中学生を見習いたい」と言ってもらえて、とってもうれしかったです。自分から手を挙げて発表したり、感想交流の時に積極的に小学生に話しかけたり、小学校の時にはできなかったことができてよかったです。これからも成長できるよう、頑張りたいです。

小6・中3:国語 『国語でプレバト!』

秋をテーマに、**ふるさと何北のよさ**が伝わる俳句を考え、お互いに発表・交流しました。事前に小6が考えた俳句を中3に送り、中3が推敲し、より魅力の伝わる俳句に仕上げていきました。



- 中学生と俳句をよりよくしているとき、その季節のものを例えることが大切なことが分かりました。
- 自分から意見を言うことができました。中学生に教えてもらって、そこを変えたら確かによくなるなというところがたくさんありました。これからは、自分も中学生のように、きんちょうせずに教えたり考えたりしたいです。
- 授業前に色々考えていたけれど、いざ一緒にやるとなかなかアイデアを思いつきませんでした。でも、一緒に「うーん」と考えたり、こうかなと話したりするのはとても楽しかったです。他の人も言っていたように、みんなと一緒に考えるとよいものができるなと分かりました。これから、また小学生と交流したり、たくさん言葉を知っていきます!

<作品> 「高天や 雲薄くなり 秋深し」 「秋の晴れ 最後の鼓笛 こだまする」

全体会Ⅱ



全体会Ⅱでは、何北ドリカム DAY の取組や授業の感想を子どもたちが積極的に発表し、学びを共有するとともに、深めることができました。また、地域の方や保護者からも子どもたちの励みとなる感想をいただきました。



子どもたちの力をさらに伸ばしていけるよう、何北ドリカム DAY が何北ブロック小中一貫教育の発信の場としてさらに充実するよう、いただきました感想やご意見を活かしていきたいと考えています。